

TRICK'N TRY MOTOSUKO

JWA JAPAN PRO TOUR FREESTYLE 2026-2027 #2

～大会レポート～

日程：2026年5月23日（土）～24日（日）

場所：山梨県本栖湖

レポート：JWA 公認プロ 津野 健介

写真：杉 佳子

盛り上がりを見せたノンプレクラス

本栖湖は、フラット海面で風が吹くポイントで、多くのフリースタイラーが足を運んだ事のある場所だろう。そしてこの大会の歴史もかなり深く、日本のフリースタイルイベントの中では最も伝統的な大会であると言える。

今大会の少し前までは気温も高く、風が吹き続けていたが、大会2日間は気温もとても低く、風が吹かない予報となっていた。

だが、ノンプレクラスの参加者も増え、大会自体は大いに盛り上がりを見せた。

今年も本栖湖を管理されている浩庵の赤池様の大会成功祈願の挨拶により、開幕されたTrick'n Try 本栖湖が始まった。

レベルも参加者数も UP なノンプレ



2日間とも風が吹かず、ノンプレクラスは、スペシャルは1回、スペ以外は2日間で1試合ずつ行われた。

ノンプレスペシャルクラスは、今大会は1回セイルをと落としてしまうとかなりマイナスポイントがつくようになっており、だが攻めた演技をしないと勝てないというシビアなヒートとなっていた。

去年年間王者の杉選手も、今大会では4位に散り、小林選手が落とさない×攻めた演技をこなし、あらゆる若手選手を全員抑えて見事優勝を勝ち取った。

オープン over21 クラスは今回なんと18人ものエントリー数。多くの選手がウインドのスキルアップのために始めた通称クルクルを極め、せっかく

なら試合に出てみようという気持ちの選手がとても多くなっているのが、非常にフリースタイル界に光を見せている。今回の優勝は太宰選手で、ラウンド1,2も1位の完全優勝であった。太宰選手はトリックのバリエーションと安定感、そしてスペシャルにも負けないレベルの高難度のトリックを繰り返していた。次戦はスペシャルでの参戦を期待したい。

オープン U21 クラスは、3人の戦いとなった。優勝の柳沢選手は日頃から逗子でコツコツと練習を重ねている成果が大いに発揮できていて、逗子に続いて2連覇中の為、そろそろスペシャルクラスに参戦し活躍する姿が見ることができるであろう。

ノンプレビギナーも今大会は6人と増え、鎌倉ジュニアの選手と OWC のジュニアの選手が揃って試合に挑んだ。

優勝したのは OWC の二俣蓮生選手で、姉の心虹選手と逗子の試合から、フリースタイルの試合に参加している。まだ小さい体ながらも、セイルトリックを数多く繰り出し、安定感もある為あまり落ちる事なく、2ラウンドとも一位で見事優勝した。まだ小学5年生と非常に若く、将来の守屋拓海のような選手になるのかと今からワクワクする選手である。

2日間とも、風が吹かなかった為、吹かない時間はプロ選手によるクリニックが行われ、アマチュア選手も真剣に耳を傾けていて、風は吹かなかったが、大会出場の意義が少しでも見出せていたと感じられる。





ノンプレビギナー
優勝 二俣 蓮生
2位 大石 桃
3位 渋谷 豊



ノンプレオープン UNDER20
優勝 柳澤 瑚々
2位 秋田 ふみ
3位 田中 輝



ノンプレオープン OVER21
優勝 太宰 祐介
2位 安川 修平
3位 齋藤 開



ノンプレスペシャル
優勝 小林 悠馬
2位 小西 陽人
3位 守屋 拓海

おわりに

本栖湖大会開催にあたり、毎年ご協力いただいております浩庵様、今年度もご協力いただいたこと感謝申し上げます。

また大会会場を快く開けていただいた本栖湖の一般セイラーの方々もご協力誠にありがとうございました。

写真 DAY1 <https://photos.app.goo.gl/268bkfpPksEKtwgbA>

DAY2 <https://photos.app.goo.gl/P31D4nnzcs4YJafJ8>

特別協賛：ウインズ 171

協賛 : 株式会社アトラスホールディングス／株式会社アルコインターナショナル／
六会珈琲／株式会社マニューバーライン／スターボードジャパン株式会社／
株式会社 ON'S COMPANY／スカイウインドジャパン／有限会社 EO／

協力 : 浩庵／本栖湖西部観光協会